

コロナ感染者への対応の見直しについて

病状などに応じ、重症化リスクの高い方を優先的に対応

【これまで】

医療機関から
陽性の連絡

保健所が
聞き取り調査

療養先を
お知らせ
濃厚接触者の
PCR検査

【第6波を受けて】

医療機関から
陽性の連絡

保健所が
基本調査①
&
Webを利用し
た調査への回
答依頼②

保健所が
①②を
基に
優度を
判断

【優先対応】

- ・重症化リスク 高
高齢者、基礎疾患がある方、
妊婦など
・高齢者施設従業員など

【その他】

- ・重症化リスク 低

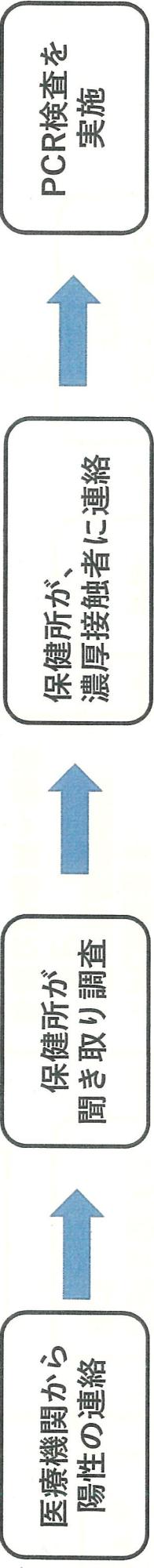
療養先を
お知らせ
高齢者施設等
濃厚接觸者の
PCR検査

基本：自宅療養
濃厚接觸者の
調査

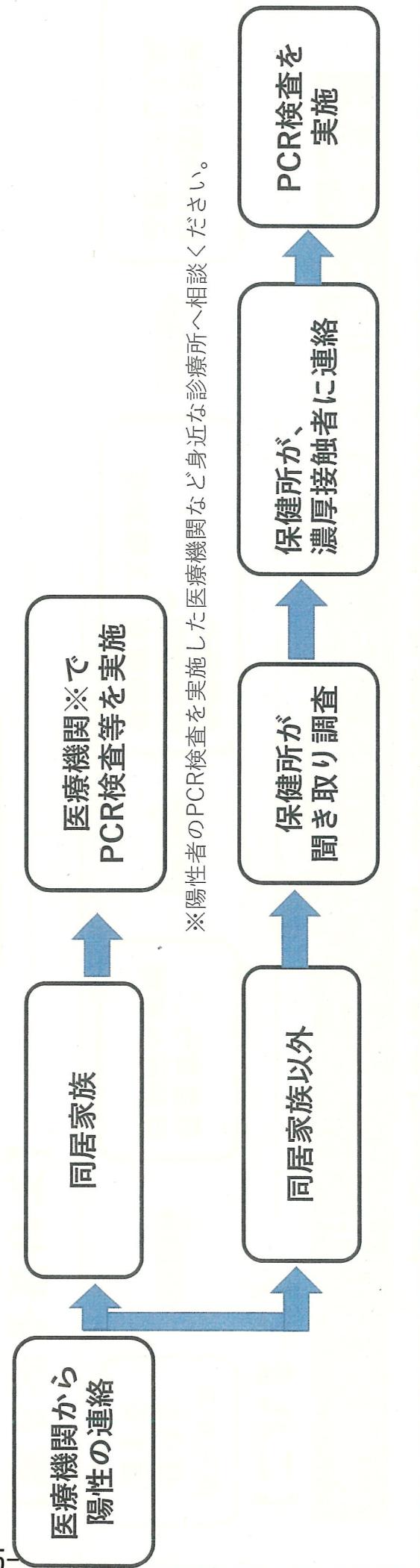
濃厚接触者の調査について

同居家族の検査を医療機関で速やかに行い、感染拡大を防ぐ

【これまで】



【第6波を受けて】



自宅に居る陽性者、濃厚接触者の診療について

【これまで】 保健所を経由することなく、直接、身近な医療機関へ連絡を

【これまで】

何らかの
症状を
呈する

患者自ら、
保健所へ連絡

保健所が、
医療機関へ
受診調査（入院調整）

医療機関を受診
必要に応じ入院

【第6波を受けて】

-6-

何らかの
症状を
呈する

発熱、咳など
軽微な症状の
場合

患者自ら、
・かかりつけ医
・PCR検査を
受けた医療機関
など
身近な診療所へ連絡

患者自ら、
保健所へ連絡

保健所が、
医療機関へ
受診調査（入院調整）

医療機関を受診
必要に応じ入院

学校園等におけるコロナ陽性者発生時の対応について

【考え方】

- (1) オミクロン株は潜伏期間が短く、発症まで概ね3日程度であること、また、何らかの症状を呈することが多いことから、陽性者との最終接触から4日を超えても症状がでなければ、感染している可能性は低いと思料される。
- (2) 感染対策を行つたうえでの通常授業等においては、無症状病原体保有者からの感染のリスクは低いと思料される。

【対応】

陽性者が、発症後に登校（園）している場合、陽性者との最終接触日の翌日から学級閉鎖など4日間の隔離を行ない、感染拡大を防ぐ。

【イメージ】

| 最終接觸 | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|
|------|-----|-----|-----|-----|-----|

患者A（症状有）
の最終登校
→学校へ連絡
登校なし

患者A陽性
登校なし

学級閉鎖
1日目
2日目
3日目
学級閉鎖
再開

学級閉鎖
3日目
学級閉鎖
再開